

(仮称) 谷中防災・コミュニティ施設整備

? なぜこの事業を行っているのですか？

谷中地域は、震災・戦災の被害を受けていないため、昔ながらの下町情緒を残しています。その反面、木造住宅等が密集しており、大地震が発生した場合、大きな被害を受ける可能性があります。

防災広場「初音の森」と隣接する谷中コミュニティセンターは、昭和54年に建築され、建物の老朽化とコミュニティ機能の充実が課題となっており、地域の方々からも、谷中コミュニティセンターと「初音の森」を一体的に活用した「多機能な防災コミュニティセンター」への建替などの要請もいただいていた。

そこで、区では、台東区及び谷中地域の防災力の強化と地域コミュニティの一層の向上を図るため、防災機能とコミュニティ施設の機能を備えた(仮称)谷中防災・コミュニティ施設を整備することにしました。

? どのようなことを行っていますか？

台東区及び谷中地域の防災力の強化と地域のコミュニティの向上を図るため、(仮称)谷中防災・コミュニティ施設は、防災機能とコミュニティ施設の機能を兼ね備えた施設として整備を進めています。

【施設概要】

- 所在地 台東区谷中5丁目6番
- 敷地面積 約2,186.09㎡
- 延床面積 約3,314.73㎡
- 建物規模 地上3階建て
- 機能
 - 防災機能
(災害対策地区本部、災害対策支援室、防災展示コーナー等)
 - 西部区民事務所谷中分室
 - 区民館
 - 児童館・こどもクラブ
 - 図書館

※(仮称)谷中・防災コミュニティ施設は、災害時には、災害対策地区本部(☞解説)、地域住民の活動拠点等として活用します。

? 事業の進み具合はどうか？

| | |
|--------|-----------------|
| 平成22年度 | 基本計画策定 |
| 平成23年度 | 地盤調査、基本設計策定 |
| 平成24年度 | 実施設計策定と解体工事着工 |
| 平成25年度 | 解体工事完了、本体建設工事着工 |
| 平成26年度 | 建設工事 |
| 平成27年度 | オープン予定 |



(仮称) 谷中防災・コミュニティ施設 完成予想図

? 今後はどのように取り組んでいくのですか？

平成27年4月の開設に向けて、工事が進められています。防災施設とコミュニティ施設の複合施設として、地域の人々が日常的に利用し、慣れ親しんでいるコミュニティ施設が災害時における防災施設として機能するよう整備していきます。

開設後は、この施設を日常的に利用してもらうことで、地域住民の防災意識の向上を図るとともに、育まれたコミュニティによる地域全体のつながりの強化を図っていきます。

この事業の実績・決算・予算額は、53ページに記載しています。

■ この事業に関するお問合せは ■

区民部区民課

03-5246-1123

【解説】

災害対策地区本部

地震等の災害が発生した際に、地域の被害情報を収集したり被災者の対応などを実施する、地域の拠点本部のことです。